

蒼生福祉会 南郷通信



NO.72

☎ 072-873-0031 発行日 令和5年5月11日 発行者 権田 修一郎

5月に入り今や南郷の里の代名詞とも言えるハワイアンフェアが今年も始まりました。ご存知で無い方のために、今回はあらためて南郷ハワイアンをご紹介しますと共に、最新NEWSをお届けいたします。

Q1 ハワイアンフェアとは？

平成28年、デイサービスの売上げが低下。職員が会議で下を向いていたところ、「いっそのこと開き直ってアロハシャツでも着て、**明るい服で営業しよう**」と中本介護長が提案。その後デイに便乗する形で、特養の職員もアロハシャツを着始めたのが始まりです。

Q2 アロハシャツは支給されているの？

初めから強制ではなく、着たい人は自腹ですがどうぞ という形で始まりました。『アロハシャツ着用であれば、ズボンや履物も好きなものでOK』という点が「涼しく働ける」と介護職員に好評であったのと、好きな色・好きな柄を選ぶのも**自由度の高い法人の風土**に合っていた様で、皆好んでアロハシャツを買いに走りまわりました。職員全員がアロハシャツを着用するようになり、現在は制服代を支給しています。



阪本会長をお迎えし、令和5年度の集合写真を撮影いたしました。

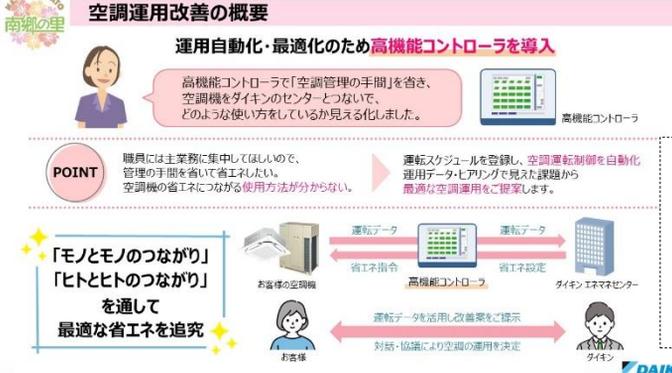
Q3 ハワイアンフェアと省エネ大賞って関係あるの？

きっかけは宮中施設長が年々高くなる電気代を下げ方法はないかと、エアコン修理に来ていたダイキン工業のサービスマンに相談したことで、その際に空調運用を自動化するエネルギーマネジメントサービスをご提案いただきました。この取り組みで電気代の削減に成功し、それが評価され**平成28年度省エネ大賞を受賞**しました。丁度ハワイアンフェアと同時期であり、アロハシャツがクールビズの一且も担っていることから、ハワイアンフェアと省エネ大賞の受賞は私たちにとってはセットとなっています。

Q4 省エネ大賞の効果って何かあるの？

省エネ大賞を受賞したことは、全国に南郷の里の名前を知らしめる大きなPRとなったことは間違いありませんが、それ以上に職員が数字や見える化を意識するきっかけとなったことと、外部からの評価が成功体験として自分達の自信になった部分が大きく、営業や発信により力を入れる様になり、年々売り上げも伸ばしていることから、南郷にとつての**大きな転機**をこの受賞がもたらしたと言っても過言ではありません。今では地域や近隣の事業所様にも南郷＝アロハ と認知してもらい、正に南郷の代名詞であり、これを基にパンフレットやホームページも南郷らしくリニューアルされています。

エネルギーマネジメントサービスの概要



ダイキン工業様は南郷と協同で取り組んだ省エネ成果を「Enefocusa (エネフォーカスα)」として2020年に商品化されました。



